

東 伊 豆 町

定 員 適 正 化 計 画

令和 7 年 9 月

## 1 これまでの職員数の状況

(単位：人)

| 部門別             | 区 分    | 令 2 | 令 3 | 令 4 | 令 5 | 令 6 | 令 7 |
|-----------------|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 一般行政            | 職員数    | 90  | 89  | 91  | 89  | 92  | 90  |
|                 | 前年比増減数 | △ 1 | △ 1 | 2   | △ 2 | 3   | △ 2 |
| 特別行政            | 職員数    | 28  | 26  | 24  | 24  | 22  | 23  |
|                 | うち消防   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   |
|                 | うち教育   | 28  | 26  | 24  | 24  | 22  | 23  |
|                 | 前年比増減数 | 1   | △ 2 | △ 2 | 0   | △ 2 | 1   |
| 普通会計            | 前年比増減数 | 118 | 115 | 115 | 113 | 114 | 113 |
| 公営企業            | 職員数    | 12  | 12  | 12  | 12  | 12  | 12  |
|                 | 前年比増減数 | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   |
| その他<br>(特会等)    | 職員数    | 13  | 13  | 12  | 11  | 12  | 12  |
|                 | 前年比増減数 | 0   | 0   | △ 1 | △ 1 | 1   | 0   |
| 合計              | 職員数    | 143 | 140 | 139 | 136 | 138 | 137 |
|                 | 前年比増減数 | 0   | △ 3 | △ 1 | △ 3 | 2   | △ 1 |
| 合計<br>(再掲 消防除く) | 職員数    | 143 | 140 | 139 | 136 | 138 | 137 |
|                 | 前年比増減数 | 0   | △ 3 | △ 1 | △ 3 | 2   | △ 1 |

## 2 内容の分析

(1) 平成27年度から令和2年度までの5年間に於いて、平成28年度から消防救急広域化により駿東伊豆消防本部が設置されたため、消防職員が36人の減となった。また平成30年度には、大川幼稚園と熱川幼稚園が統合されたことなどから教育職員が4人の減となった。また最終処分場の民間委託など行財政改革の推進により、この5年間に於いて職員はさらに43人の減となった。

(2) 平成27年度からは、伊豆半島の観光・産業振興を伊豆半島全体での広域連携を図り推進していく組織である一般社団法人美しい伊豆創造センターに毎年1人の職員を派遣しており、また、令和7年度から1年間、国土交通省半島振興室に1人の職員を、令和7年度から2年間、静岡県後期高齢者医療広域連合に1人の職員を、それぞれ派遣している（令和7年度は、庁内の各課局に配置できる職員数が3人減）。

### 3 分析の結果

- (1) 一般行政部門の職員数は、全国類似団体の人口1万人当たり職員数の平均88.9人に対し、81.38人と大きく下回っており、類似団体70団体中52位であり、少ない方から19番目となっている。また、教育職を加えた普通会計の職員においても全国類似団体平均の人口1万人当たり職員数108.29人に対し100.84人と大きく下回り、類似団体70団体中48位であり、少ない方から23番目となっている（類似団体別職員数の状況（令和6年4月1日現在）より）。
- (2) 令和6年3月31日現在の決算に占める人件費の割合は16.6%であり、静岡県内の12市中7位、県平均16.7%を若干、下回る結果となっている（令和6年度市町の指標より）。

### 4 今後の定員管理の在り方

#### (1) 定員管理の基本的考え方

我が国の経済はインフレ基調が続く中、円安の進行や世界各地で引き起こる紛争等の影響により、エネルギー、食料品等の物価高騰が社会問題となっているが、賃金の上昇を反映し、人件費はプラスに推移している。町内経済の見通しは、少子高齢化による人口減少により、働き手不足が深刻化しており、公務員についても同様の状況にある。

過去5年間の人口は、11,996人（令和2年4月1日）から11,014人（令和7年4月1日）まで、982人減少しており、今後も人口減少が続く見通しである。

人口の推移に合わせ、定員も適正化を図る必要があることから、引き続き、機構改革や事業の見直し等による行財政改革を推進するとともに、行政事務DX化、アウトソーシング等が可能な事務の洗い出し及び会計年度任用職員の適正配置に努め、効率化を進めなければならない。

| 【目標数値】                 |
|------------------------|
| 137人（令和7年4月1日）         |
| 1人                     |
| <b>138人（令和12年4月1日）</b> |

| うち派遣職員数     | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 |
|-------------|-------|-------|-------|
| 国土交通省       | 1人    | 0人    | 0人    |
| 美しい伊豆創造センター | 1人    | 0人    | 0人    |
| 後期高齢者医療広域連合 | 1人    | 1人    | 0人    |
|             | 3人    | 1人    | 0人    |

※ 令和6年度末の退職者9人に対し、令和7年度の採用者が7人であったため、減員となっていた。

※ 令和12年度・13年度に静岡県滞納整理機構への職員派遣あり。

目標を達成するために次の事項を推進する。

- ① 当町の職員構成を分析すると、令和８年度から令和１７年度までの１０か年に６０歳を迎える職員は５９人（うち、東河環境センター勤務の職員は４人）となるが、令和６年度から定年延長制度が始まり、大部分の職員は公務の担い手として、引き続き、町行政を支えるため、勤務すると考える。一方、制度の趣旨を多くの職員が理解し、安定的に運用できるまでには、一定程度の期間が必要と推測する。この間、対象となる職員の一部（５人から８人）程度が退職した場合を想定し、採用計画に反映する。また、職員の年齢構成を踏まえ、昭和５５年４月２日以降に生まれた人が受験できるよう受験資格を緩和しており、令和８年度から５年間の計画は、退職者と同程度の採用を基本とし、柔軟な対応を図ることにより、行政サービスの質を確保するよう努めるとともに、人口の推移を注視しつつ、今後も採用計画を見直すこととする。
- ② 町立幼稚園及び小・中学校の統合が予定されており、令和７年度から教育委員会事務局に学校環境整備係を新設し、８年程度の準備期間を経て、開校を目指していることから、この間、教育職員１人を増員する。また、学校用務員１人、浄水場１人の退職については、会計年度任用職員の採用により、この期間の職員の確保に努める。
- ③ 一般職で有資格者がいる場合は、その能力を活用するとともに、職員の自主的な研修又は職務と関連する資格等の取得に係る経費を職員自主研修費助成制度により助成するとともに、職場外研修及び職場研修の実施により職員の資質向上を図り、行政サービスの低下を招かないよう、効率的・効果的な人事配置を推進する。

## （２）定員適正化年次別計画の概要

（単位：人）

| 部門別          | 区 分        | 令 7 | 令 8 | 令 9 | 令 1 0 | 令 1 1 | 令 1 2 |
|--------------|------------|-----|-----|-----|-------|-------|-------|
| 一般行政         | 職員数        | 90  | 90  | 90  | 90    | 90    | 90    |
|              | 前年比増減数     | △ 2 | 0   | 0   | 0     | 0     | 0     |
| 特別行政<br>（教育） | 職員数        | 23  | 24  | 24  | 24    | 24    | 24    |
|              | 前年比増減数     | 1   | 1   | 0   | 0     | 0     | 0     |
| 普通会計         |            | 113 | 114 | 114 | 114   | 114   | 114   |
| 公営企業         | 職員数        | 12  | 12  | 12  | 12    | 12    | 12    |
|              | 前年比増減数     | 0   | 0   | 0   | 0     | 0     | 0     |
| その他<br>（特会等） | 職員数        | 12  | 12  | 12  | 12    | 12    | 12    |
|              | 前年比増減数     | 0   | 0   | 0   | 0     | 0     | 0     |
| 合計           | 職員数        | 137 | 138 | 138 | 138   | 138   | 138   |
|              | 令 7 当初比増減数 | △ 1 | 1   | 0   | 0     | 0     | 0     |
|              | 内訳         | 採用者 | 7   | 8   | 7     | 5     | 5     |
|              |            | 退職者 | 9   | 8   | 7     | 5     | 5     |